

第7期中頓別町総合計画 後期実施計画掲載事業一覧(2017~2021)

(単位:千円)

政策の柱	政策目標	施策目標	事務事業名	担当部署	目的・概要	後期実施計画(H29~H33)											
						活動指標					概算事業費(見込)						
						実施内容	最重要等	H29	H30	H31	H32	H33	H29	H30	H31	H32	H33
第1章 環境の保全と創造																	
第1節 環境にやさしくらしづくり																	
	第3項 環境衛生の推進	一般廃棄物処理事業	総務課 住民グループ	分別収集の徹底と再資源化、再利用を図るため家庭から排出される廃棄物の減量化を進める。また、埋立処理場の使用期限延命と不法投棄の防止に努めるための、ごみ収集の委託、容器包装リサイクルの処理委託、南宗谷衛生施設組合への負担金	再生資源の活用推進事業 ・マイボトル、マイコップ運動 分別廃棄の効果促進 ・不法投棄防止、廃家電適正処分 ・住民学習会、広報活動 H29:最終処分場埋立計画軽微変更 ・次期埋立地の選定(設計委託等)	重要  重要	年1回 広報  年1回 広報	→	→	→	→	→	93,287	98,500	103,500	104,000	93,500
第2章 産業振興・地域経済の活性化と社会資本の整備																	
第1節 農林業を基本に据えた活力ある産業の創造																	
	第1項 農業の振興と農村環境の整備	草地整備型公共牧場整備事業	産業課 産業グループ	本町の酪農業は、担い手の高齢化や後継者不在による労働力不足が顕著であり、その解消を図るための地域支援システムの構築が急務であり、これまでも酪農ヘルパーやコントラクター、TMRセンターなどの支援施設は整備されてきたが、哺育育成部門の整備が課題となっており、農家個々の基盤整備と併せて、公共牧場の整備と一体的に哺育育成施設を設置し、生乳生産基盤の強化を進め、酪農の持続発展に資する。	草地整備改良 650ha 用排水施設整備 53ha 家畜保護施設 4頭(哺育、育成預託施設) 雑用水施設整備 1箇所 飼料貯蔵施設整備 2基			→						300	165,000	254,250	254,250
	第2項 森林の再生と林業の振興	民有林公費造林事業 ※中頓別町民有林森林整備振興事業へ移行	産業課 産業グループ	森づくり促進のため、補助事業により実施した下刈の査定経費(補助対象経費)に対して5%を森林組合を通じて森林所有者に補助する。	予定面積 118ha 内訳 下刈り 1回刈り 91ha 造林 27ha		118ha						1,226	0	0	0	0
		中頓別町民有林森林整備振興事業補助	産業課 産業グループ	中頓別町内における民有林森林整備事業の推進を円滑に進めるために要する経費の一部を助成し、伐採跡地等の荒廃を防ぎ、森林の健全な育成を行うことにより、森林の公益的機能の向上及び林業の振興に資するものです。  (造林) 補助事業により実施した造林面積に対してha当り30千円森林組合を通じて森林所有者に補助する。 (下刈) 補助事業により実施した下刈の査定経費(補助対象経費)に対して5%を森林組合を通じて森林所有者に補助する。	造林 140ha 下刈 540ha			造林・下刈 A=170ha	造林・下刈 A=170ha	造林・下刈 A=170ha	造林・下刈 A=170ha	→		1,600	1,600	1,600	1,600
		合板・製材・集成材生産向上・品目転換促進対策事業	産業課 産業グループ	民有林で間伐期を迎えている山林において、路網整備がされていない事による搬出コストの増より森林整備が進まない状況となっている。そのため、路網整備を推進することにより、間伐材を低コストで安定的に製材工場等に供給するとともに、既設路網を利用し、施業の集約化を行いコスト軽減を図ります。	路網整備 L=700m 間伐 A=90ha			旭台2号 路網整備 L=700m → 間伐 A=30ha	間伐 A=30ha	間伐 A=30ha	→		29,600	10,000	10,000		
		林道点検診断保全事業	産業課 産業グループ	国では、インフラ施設等の長寿命化を進めるため基本計画が作成され、市町村においても行動計画及び個別計画の作成が求められています。 林道における橋梁の点検・診断の結果に基づき、施設の補修や更新、機能強化などの必要な対策を適切時期に実施するための計画づくりの調査です。	林道菊水線 3橋 長屋の沢線 1橋			橋梁点検 4橋					4,000				
	第4項 観光の振興	地域おこし協力隊事業	産業課 産業グループ	国の推進要綱に基づき、都市部から地域おこし協力隊員を任用し当町の地域活性化を図る。また、地域で活動する隊員に必要な技術や資格習得や、任期中のフォロー体制の確保、退任後の定住化・起業に対する支援を行なう。	隊員募集及びフォロー事業委託 隊員研修及び起業支援			実施 実施	継続 継続	→	→		13,165	13,165	13,165	13,165	

第7期中頓別町総合計画 後期実施計画掲載事業一覧(2017~2021)

(単位:千円)

政策の柱	政策目標	施策目標	事務事業名	担当部署	目的・概要	後期実施計画(H29~H33)														
						活動指標					概算事業費(見込)									
						実施内容	最重要等	H29	H30	H31	H32	H33	H29	H30	H31	H32	H33			
第2節 快適に暮らすことができる生活環境の整備																				
		第4項 住宅環境の整備	定住促進住宅整備事業	建設課 建設グループ	空き家住宅を雇用の確保と定住促進のための賃貸住宅として整備し、勤労者等の町内定住化を図る。	空き家となっている共同住宅等4棟4戸の全面的改修		実施	→						10,000	10,000				
第3章 保健医療福祉の充実と安全安心な暮らしの保障																				
第2節 安全な町民生活を支える体制、対策の確立																				
		第1項 防災・消防・救急	消防関係車両購入事業	南宗谷消防組合中頓別支署	老朽した消防車両を計画的に更新する。	H30:救急車 H31:小型動力ポンプ付積載車1台 H32:小型動力ポンプ付積載車1台 H33:消防ポンプ自動車	重要		更新整備 →	更新整備 →	更新整備 →	更新整備 →		0	30,000	21,000	21,000	30,000		
第4章 子育て支援、教育の充実																				
第1節 健やかでこころ豊かな子どもを育てる環境づくり																				
		第1項 子育て支援と幼児教育の充実	子どもの居場所づくり事業	保健福祉課	全ての児童並びに保護者が、その心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることを目的として、地域に開かれた居場所づくりを行うことで推進していく。	地域の食堂の協力を仰ぎ、毎週1回、食事を提供し、安心して過ごせる場所の提供を行う。		実施	→							935	935	935	935	
第5章 町民主役の町政運営																				
第1節 情報の共有化と町民参加によるまちづくりの推進																				
		第1項 情報共有の推進	統計調査業務	総務課 政策経営室	公的統計が国民にとって合理的な意思決定を行うための基盤となる重要な情報であることにかんがみ、公的統計の作成及び提供に関し基本となる事項を定めることにより、公的統計の体系的かつ効率的な整備及びその有用性の確保を図り、もって国民経済の健全な発展及び国民生活の向上に寄与する。	毎年調査 学校基本調査 工業統計調査 経済センサス管理 周期調査 住宅土地調査(H29) 農林業センサス(H30) 国勢調査(H31)		継続	→					300	300	2,300	300	300		
			統計資料の収集、整備に関する事務	総務課 政策経営室	状況をふまえる事により、過去のデータの利用及び今後の予測値をつかむため。	気象情報の収集記録 人口動態の記録		継続	→					0	0	0	0	0		
			町勢要覧に関する業務	総務課 政策経営室	町の沿革・人口の推移など行政・観光・統計情報をまとめ町民の町政に対する理解・関心等向上を図る。また、町のPRIに活用する。	4年毎に更新(H28) 資料編は毎年更新		継続	→					0	0	0	2,000	0		
			広報・広聴活動業務	総務課 政策経営室	町民へ町の話(行政情報)の提供をし、住民周知を行う事業である。具体的な手段としては、①毎月10日に広報及び旬報の発行、毎月25日に旬報の発行を行い住民周知を行う、②ホームページ掲載により、町外の方々に中頓別町の今を情報発信する、③街頭放送を行い広く住民にお知らせをする また、公聴活動として、町民の意見を聞く地区別懇談会などを実施している。	広報なかとんべつ 年12号発行 広報なかとんべつお知らせ版(旬報) 毎月10日及び25日発行	需要	継続	→					2,400	2,400	2,400	2,400	2,400		
		第3項 町民活動の活性化	集落支援事業	保健福祉課	少子高齢化社会により、自治会(単会)の集落機能の低下と、日常生活に不便が多岐に見られる。その改善を図るため、日常生活を支える人材を地域に定住させ、市街地への買い物、除雪、地域行事など、集落の見守り活動、集落の賑わいを創出することを進める。	支援員、補助員の配置 ・身の回りの生活支援 ・自治会行事の運営支援 ・高齢者世帯、独居老人声かけ  任期満了後の対応を要検討		継続	→					3,000	3,000	3,000	3,000	3,000		